

#16 岩に語って、命の水としてのその霊から飲み、井戸を掘って、命の水としてのその霊に私たちの内側を自由に流れていただく (民数記の結晶の学び) 2019/9/2-8

I. 岩を打つことは、キリストの十字架の明確で、全体的で、完全な絵です: 出17:6 「見よ、私はホレブのあの岩の上で、あなたの前に立っている。あなたがその岩を打つと、水がそこから出て、民は飲むことができる」。モーセはイスラエルの長老たちの目の前で、そのように行なった。

A. この予告において、モーセは律法を表徴し、杖は律法の力と権威を表します。**B.** このゆえに、モーセの杖によって岩を打つことが表徴するのは、キリストが十字架上で神の律法の権威によって死に渡されたということです。

C. 生ける、霊の岩としてのキリストは、神の律法の権威によって打たれました。それによって、復活の中で命の水は彼から流れ出て、彼の贖われた民の中へと流れ込み、彼らに飲ませることができました: **I コリント10:4** **みな同じ霊の飲み物を飲みました。すなわち彼らは、彼らについて来た霊の岩から飲んだのです。そしてその岩はキリストです。**

1. キリストは、私たちを生み出す岩であり、この岩は私たちの救い、力、避け所、隠れ場、保護、おおい、防衛です。

2. 十字架上で突き刺された主の脇から血と水が流れ出ました。血は、私たちの法理的な贖いのためであり、私たちを罪の咎から救います。復活における命の水は、私たちの有機的な救いのためであり、私たちを罪の力から救います。**月**

D. 岩から出てきた水は、復活における命の水です:

1. 復活は、あるものが死に渡され、再び生きていることを示します。復活はまた、死を経過したものから湧き出る命を指しています。**2.** 打たれた岩から流れ出た水は、肉体と成ること、人の生活、十字架という主要な段階が成就された後はじめて、湧き出ました。このゆえに、出エジプト17:6は深遠な節であって、キリストの肉体と成ること、人の生活、死を暗示しています。

3. 主イエスの栄光が現された後はじめて、すなわち、キリストが復活の中へと入った後はじめて、その霊は、私たちによって受け入れられることができるようになり、私たちが飲み、流し出す生ける水となりました。**ヨハネ7:37-39** 祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って叫んで言われた、「だれでも渴く者は、私に来て飲むがよい。私の中へと信じる者は、聖書が言っているように、その人の最も内なる所から、生ける水の川々が流れ出る」。イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである。まだイエスの栄光が現されていなかったのです、その霊はまだなかったからである。

4. 実は、命の水、すなわち流れる水は、復活です。復活は、三一の神、すなわち源としての御父、経路としての御子、流れとしての霊です。

E. この命の水の源は、神と小羊(贖う神)の御座です。このゆえに、命の水は、流れ出て私たちの命となる三一の神です:**1.** 生ける水の流れは、永遠において御座から始まり、キリストの肉体と成ること、人の生活、十字架を通して継続しました。そして今や、復活の中で流れ続けて、神聖な命のすべての豊富を神の民に供給しています。

2. 復活の中で命の水が流れることは、キリストのからだを建造し、キリストの花嫁の用意を整えるためであり、どちらも新エルサレムにおいて究極的に完成します。**火**

F. ヨハネ4:14後半が啓示しているのは、流れる三一の神です。すなわち、御父は源泉であり、御子は泉であり、霊は流れる川であって、その結果、永遠の命の総合計である新エルサレムとなります。**ヨハネ4:14** **しかし、私を与える水を飲む者はだれでも、決して永遠に渴くことはない。**

私を与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである。**G.** 三一の神全体が、打たれた岩から流れ出て人々に飲ませる水とかかわっています。[父なる]神は岩の上に立っており、岩は[子なる]キリストであり、岩から出てきた生ける水は、三一の神の究極の結果としての、飲むことのできる、流れ出る霊を表徴します。

H. 私たちが復活の中で一つ霊から飲むことは、私たちをからだの肢体とし、私たちを建造してからだとし、私たちの用意を整えてキリストの花嫁とならせます。

II. 私たちは十字架につけられたキリストから生ける水を受けのために、ただ「杖を取り」、「岩に語る」必要がありません: **民20:8** **杖を取り、集団を集め、あなたとあなたの兄弟アロンは、彼らの目の前で岩に語って、水を出さなさい。…A.** キリストは十字架につけられ、その霊は与えられたので、キリストが再び十字架につけられる必要はありません。すなわち、再び岩を打って、生ける水が流れるようにする必要はありません。神のエコノミーの中で、キリストは一度だけ十字架につけられるべきです。

B. 杖を取ることは、キリストの死の中で彼と一体化し、キリストの死を私たち自身と私たちの状況に適用することです。**C.** 私たちが打たれたキリストと一体化するとき、すなわち私たちが打たれたキリストと一になるとき、神聖な命は生ける水として私たちから流れ出ます。

D. 岩に語ることは、打たれた岩としてのキリストに直接、言葉を語り、その霊がすでに与えられているという事実に基づいて、命の霊を与えてくださるよう彼に求めることです。

E. 私たちはキリストの死を自分自身に適用し、キリストが私たちにその霊を与えてくださるよう信仰の中で求めるなら、命の満ちあふれる供給としての生ける霊を受けます。

F. モーセはただ岩に語り、岩に水を流し出すように告げるべきでした。もし私たちが今日このように神の民の争いを対処するなら、召会生活は栄光なるものとなります。**水**

III. 民数記20:8の岩は、キリストが十字架上で神によって打たれて、命の霊である生ける水が流れ出て、私たちの中へと入り込むことを予表します。そして民数記21:16~18の井戸は、私たちの内側のキリストを予表します: **民21:16-18** …**ベエル[で]…エホバがモーセに、「民を集めよ。私は彼らに水を与える」と言われた井戸である。…イスラエルはこの歌を歌った。「井戸よ、湧き上がれ! それに向かって歌え! 王の杖をもって、杖をもって、族長たちが掘り、民の高貴な者たちが井戸を掘った」。**

A. 井戸を掘ることが表徴するのは、「汚れ」、すなわち、私たちの心(良心、思い、意志、感情)の中の妨げを掘り出して、生ける水としてのその霊が私たちの内側で湧き上がり、妨げなく流れるようにするということです。

B. 私たちは主に行って「掘り出してください」、私たちの内側で生ける水を自由に流す必要があります。私たちの内側には掘り出される必要のある多くの「汚れ」があります。**木**

1. 私たちは主が心の中で罪定めする多くのものを掘り出さなければなりません。主ご自身だけを追い求める純粋な心を持っている兄弟姉妹は、多くありません:**マタイ5:8** **心の純粋な人たちは幸いである。彼らは神を見るからである。**

a. 一方で、多くの人は主と彼の道を追い求めています、他方で、彼らは依然として主ご自身以外のものを追い求めています。**b.** 私たちは主を愛し、主を追い求めています、複雑な心を持っているかもしれません。私たちの心の目的と目標はあまり純粋ではありません。私たちは、私たちの家庭、私たちの仕事、私たちの学業、私たちの将来についての関心など、どれほど多くの目標が私たちの心の中にあるかわかりません。

2. 私たちがその霊の自由な、内側の流れを経験しようとするなら、私たちの良心は対処され、きよめられなければなりません：**a.** 主が命じる事を行なうのを私たちが拒絶するとき、このことは私たちの良心の中の訴えとなります。これらの訴えは、掘り出される必要のある汚れです。**b.** 私たちは霊の中で何度も主に行き、彼の臨在の中で掘っていただく必要があります。私たちは、聖霊の助けによってすべての汚れを掘り出さなければなりません。**c.** とがめのない良心が意味するのは、良心にあらゆる種類のとがめや訴えがないということです。

使徒24:16 このことで、私も神と人に対して、とがめのない良心を常に持とうと、自分自身を訓練しております。 **命**

3. 私たちは思いの中の汚れを掘り出さなければなりません。主は私たちの思いを新しくすることによって、私たちを造り変えることを願っています：**a.** 再生されている多くの人は、流行についての観念においてこの世の人々です。彼らの服装は、現在の時代にかたどられています。**b.** 再生されている多くの人は、お金の使い方がこの世の人たちと依然として同じです。彼らはさらに主を愛し、彼らの内側で働く立場をさらに多く主に与えてはじめて、お金の使い方において造り変えられます。**c.** 大学で勉強している多くの青年の兄弟たちは、学業や学位について、この世の他の青年と同じような考えを持っています。もし彼らの思いが新しくされるなら、彼らは学業を放棄するのではなく、主の見方を持って彼らの学業を評価するでしょう。**d.** 私たちの思いは、私たちが日ごとに持つ多くの空想によって盲目にされています。汚れの堆積は、多くの思想、空想、夢にほかならず、それは掘り出されなければなりません。そうすれば、生ける水は自由に流れることができます。

4. 私たちは、私たちの意志の中にある汚れを掘り出さなければなりません。主に対して完全に絶対的に従順な人は多くありません：**a.** 多くの時、私たちは環境における神の主権ある案配に服従しません。**b.** 時には私たちは自分が主にとっても服従していると考えますが、彼が私たちを特定の環境の中へと入れるとき、私たちは暴露されます。**c.** 彼の主権の下で、多くの経験と環境は、私たちを暴露して光にもたらし、私たちの意志がどれほど頑固であるかを私たちに知らせます。**d.** 意志は完全に服従しなければなりません。そして、服従するだけでなく、また神の意志と調和しなければなりません。そうすれば、私たちが下すあらゆる決定は、キリストの表現となります。

5. 私たちは意志から汚れを掘り出した後、私たちの感情に対処する必要があります：**a.** 私たちは感情的であるとき、自分自身で占有されています。私たちは感情の束縛と支配の下にいます。**b.** 私たちの愛は主の管理の下になければなりません。私たちが主の喜びにしたがって私たちの感情を用いる用意が常にできていなければなりません。

c. 私たちはみな主の喜びと歓喜にしたがって私たちの感情を対処することを学ばなければなりません。私たちは何を憎んでいても、愛していても、何を好んでいても、嫌っていても、それは主の歓喜を伴う主の許可の下で行なわれなければなりません。**d.** 私たちの感情が主の喜びと歓喜を伴う主の管理の下に保たれているなら、私たちの感情は霊で浸透され、造り変えられます。

6. 私たちは、「私たちの」必要、「私たちの」仕事、「私たちの」将来、「私たちの」環境について忘れなければなりません。私たちは、主の臨在だけを追い求め、私たちを彼の光の中へともたらしくださるよう彼に求めなければなりません。そうすれば、私たちは彼の光に従って、私たちの心、良心、思い、意志、感情の中にある汚れを掘り出すことが

できます。**1ヨハネ1:7** しかし、神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩くなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が、すべての罪から私たちを清めます。**9** もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます。

7. 私たちと主との個人的な時間における祈りによってのみ、この掘ることを達成することができます。私たちは主とさらに多くの時間を費やし、彼の内なる導きにしたがって祈らなければなりません。

8. 私たちは汚れを掘り出せば掘り出すほど、ますます生き生きとし、力づけられ、勝利を得て、生ける水が私たちの内側で自由に流れ、私たちを命において成長させ、キリストのからだを建造します。私たちは詩歌201番を歌い、祈る必要があります。 **命**

Crucial Point(1):キリストは生ける水を流し出す岩である **OL1:**生ける、霊の岩としてのキリストは、神の律法の権威によって打たれました。それによって、復活の中で命の水は彼から流れ出て、彼の贖われた民の中へと流れ込み、彼らに飲ませることができました。

OL2:キリストは、私たちを生み出す岩であり、この岩は私たちの救い、力、避け所、隠れ場、保護、おおい、防衛です。

OL3:十字架上で突き刺された主の脇から血と水が流れ出ました。血は、私たちの法理的な贖いのためであり、私たちを罪のとがから救います。復活における命の水は、私たちの有機的な救いのためであり、私たちを罪の力から救います。

主はモーセに彼の杖を用いて、「その岩を打つと、水がそこから出て、民は飲むことができる」と告げられました。…予表において、モーセは律法を表徴し、杖は律法の力と権威を表します。もちろん、岩はキリストを予表します。杖によって岩を打つことが表徴するのは、キリストが神の律法の権威によって打たれたということです。神の目に、主イエスはユダヤ人によってではなく、神の律法によって死に渡されました。彼の十字架の初めの三時間において、キリストは人の手の下で苦しみました。しかし後の三時間において、キリストは神の律法の力によって打たれたので苦しみました。

サムエル記下 22:47 と詩篇 95:1 で私たちは、神が私たちの救いの岩であることを見ます。さらに、この岩は私たちの力(詩 62:7)また私たちの避け所です(詩 94:22)。この岩は私たちの隠れ場、保護、おおい、防衛です。イザヤ 32:2 は主について、「荒廃した地にある大きな岩の影」として語っています。私たちは疲れている[荒廃した]とき、この岩によって投げられた影の下で安息し、新鮮にされることができます。この岩は、神の民のために乾いた地で待っており、打たれたので、民は生ける水を飲むことができるようになりました。

打たれた岩から流れ出た水は、その霊を予表します。**ヨハネ 7:37-38** は言います、「祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って叫んで言われた、『だれでも渇く者は、私に来て飲むがよい。私の中へと信じる者は、聖書が言うように、その人の最も内なる所から、生ける水の川々が流れ出る』」。この言葉は仮庵の祭りの後わりの日に述べられました。**ヨハネ 7:39** は続けて言います、「イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである」。これは、流れる水がその霊を表徴していることを明らかに示します。

適用:新人編

出 17:6 見よ、私はホレブのあの岩の上で、あなたの前に立っている。あなたがその岩を打つと、水がそこから出て、

民は飲むことができる」。モーセはイスラエルの長老たちの目の前で、そのように行なった。ガラテヤ 3:13 キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、「木にかけられる者はすべてのろわれる」と書かれているからです。

モーセの杖によって岩を打つことが表徴するのは、キリストが十字架上で神の律法の権威によって死に渡されたということです。あなたは罪のゆえに律法ののろいの下にいました。しかしキリストは、あなたの身代わりによって十字架上で律法の要求である「罪の報酬は死です(ローマ 6:23)」を満たしました。それは信じるあなたが律法ののろいから解放され、命の水を飲むためです。

キリストは岩であり、あなたの救い、力、避け所、隠れ場、保護、おおい、防衛です。あなたは日常生活で避け所や保護が必要であると感じることがないでしょうか？ 例えば友人、知人との人間関係のもつれから(自分に過ちがあるわけではないのに)非難されることがあります。このような時、あなたは主の御名を1分間、何度も呼んでください。そして、「主イエスよ、あなたは私の岩であり、私の避け所、保護です。私の心を守ってください」と祈ることができます。

この岩であるキリストは、十字架上で打たれ、生ける水を流し、あなたに飲ませます。ヨハネ 4:13 イエスは答えて言われた、「この水を飲む者はだれでも、また渴く。14 しかし、私が与える水を飲む者はだれでも、決して永遠に渴くことはない。私が与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」。

あなたはキリストを生ける水として飲み、享受してください。神の救いはあなたを律法ののろいから解放するだけでなく、生ける水を飲ませ、内側に真の満足を与えます。ヨハネ 4:13 の「この水」は物質的で世的な水です。女性は流行の服を欲しがります。しかしいったんそれを購入すると、さらに最新の物が欲しくなります。このような欲望が次から次へと湧いてきます。この世の水を飲むと「また渴く」からです。しかし主が与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって永遠の命へと至ります。あなたが毎日主を飲み、主で満たされ、喜びで満たされた生活を送ることができますように。

祈り:「おお主イエスよ、あなたは岩として、私の隠れ場、保護です。さらにこの岩は生ける水を流します。この世の水を飲むとまた渴きます。真の満足はあなたの与える水です。あなたが与える水を毎日飲んで喜びで満たされた生活を持たせてください。アーメン！」

Crucial Point(2): 良心の汚れを掘り出して、生ける水が内側から溢れ流れ出る

OL1: 民数記 20:8 の岩は、キリストが十字架上で神によって打たれて、命の霊である生ける水が流れ出て、私たちの中へと入り込むことを予表します。そして民数記 21:16~18 の井戸は、私たちの内側のキリストを予表します。OL2: 井戸を掘ることが表徴するのは、「汚れ」、すなわち、私たちの心(良心、思い、意志、感情)の中の妨げを掘り出して、生ける水としてのその霊が私たちの内側で湧き上がり、妨げなく流れるようにすることです。

OL3: 私たちは主に行って「掘り出していただき」、私たちの内側で生ける水を自由に流す必要があります。私たちの内側には掘り出される必要のある多くの「汚れ」があります。

民の族長たちと高貴な者たちは、普通は井戸を掘る人たちではないでしょう。低い身分の人々が掘ります。しかし民数記 21 章は、神の民の族長たちと高貴な者たちがベエルで井戸を掘ったと告げています。もし私たちが

地方召会の中で、いつも湧き上がっている井戸としてのキリストを享受しようとするなら、すべての導く者たちは率先して、主の権威の下で、主の導きにしがたって、汚れを掘り出さなければなりません。そうすれば、私たちは召会の中で、いつも生ける水の湧き上がる井戸を持つでしょう。

私たちは、どのようにして内なる各部分において霊の流れを持つかを学ぶ必要があります。民数記 20 章で打たれた岩は、…キリストを予表し、生ける水をもって流れました。それから民数記 21 章では、神の民によって掘られた井戸から水が湧き上がりました。ですから、同じ書のこれら二つの章で、最初に生ける水が流れ出るために岩が打たれなければならない、次に水が湧き上がるために井戸が掘られなければならない。

信者にとって、それは岩の事柄ではなく、井戸の事柄です。岩としてのキリストはすでに十字架上でご自身の働きを達成され、それは私たちの中へと流れ込む命の水を生じました。しかし今日、私たちの内側で絶えず湧き上がる生ける水の井戸としてのキリストは、別のものであり、現在の掘る過程と大いに関係があります。

私たちの良心はそれほど純粋ではありません。おそらくこの時点で、私たちが主に告白していないいくらかの訴えが依然として良心にあるでしょう。これらの訴えは、掘り出される必要がある汚れです。私たちが内側で自由をあまり感じない理由は、良心の中に訴えがあるからです。あなたの訴えとは何でしょうか？ あなたは自分自身に問わなければならないかもしれません。あなただけが知っています。あなたは自分の内側にある、他の人に対して間違っていることは何であるかを知っています。あなたが他の人たちに対して正しくないとき、訴えは持続します。あなたは主が要求される事を行なうことを拒絶するとき、このことは、良心の中の訴えとなります。そのとき、あなたは束縛されて、自由がないことを不思議に思います。それは主の要求があってもあなたが答えようとせず、それが良心の中で直ちに訴えとなったからにはかまいません。あなたの良心は訴えから純粋でなく、とがめがあります。

適用: 青少年・大学生編

キリストは十字架上で贖いを成就した後、生ける水を流し出しました。このことは既に成就された事実です。他方、私たちは生ける水が私たちの中に入り、私たちからあふれ流れ出るために、内側を主に掘っていただくべきです。まず、あなたは良心の中の汚れを掘るべきです。良心の汚れを掘るために、(1) 神の光の下で罪、弱さ、欠点が照らされる、(2) 照らされた罪などを告白し、神の御子イエスの血を適用する、(3) 良心が対処されることで、内側で命の水がさらに流れるようになる。

1 ヨハネ 1:7 しかし、神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩くなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が、すべての罪から私たちを清めます。8 もし、自分には罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いているのであって、真理は私たちの中ありません。9 もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます。

良心を対処する実行において、以下の付屬的な点にも注意してください。(1) 他人の罪を告白するのではない、(2) 照らされたら言い訳を言わず、単純に罪を告白する、(3) まだ照らされていない罪は告白する必要がない。罪をあら捜しする必要はない、(4) 神の民は罪が赦され得る特権を持っているので、罪の告白を積極的に捉えるべきである。

男性の若者は、情欲をもって女性を見てしまうことがあるかもしれませんが。男性が女性に関心を持つことは自然なことですが、情欲をもって女性を見ることは罪です。

マタイ 5:27『姦淫してはならない』と言われたことを、あなたがたは聞いている。28 しかし、私はあなたがたに言うけれども情欲を抱いて女を見る者は、すでに心の中でその女と姦淫を犯したのである。II **テモテ 2:22** ただし、あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい。

あなたは御言葉と聖霊に照らされたら、情欲の罪を告白すべきです。「心の中で何を考えても誰も知らないで大丈夫」とか「誰でも情欲があるので、少しぐらい大丈夫」などと言いついてはいけません。人の肉の中には罪が住んでいるので、情欲の問題があります。主が再来されるまで、情欲の問題を根本的に取り去ることはできません。しかし今の時代に一つ一つの表れ出た情欲の罪を告白し、清められることはできます。そうでないと、あなたの良心は汚れてしまうので、命の水が内側で自由に流れることはできません。

祈り：「おお主イエスよ、私を照らしてください。一つ一つの照らされた罪、弱さ、欠点を告白します。あなたの血によって清められ、この世にあって、肉に従ってではなく、良心と霊に従って歩きます。毎日シャワーを浴びるように、毎日罪を告白し、清められる必要があります。良心を対処することで、私の内側から生ける水の川々が自由に流れ出ます。主を賛美します！」

Crucial Point(3):心の各部分の中の汚れを掘り出して、生ける水が内側から溢れ流れ出る

OL1「思いの中の汚れを掘り出す」：私たちは思いの中の汚れを掘り出さなければなりません。主は私たちの思いを新しくすることによって、私たちを造り変えることを願っています：**a**。再生されているにもかかわらず多くの人は、流行についての観念においてこの世の人のようにです。彼らの服装は、現在の時代にかたどられています。**b**。お金の使い方に関して、彼らはこの世の人たちと依然として同じです。彼らはさらに主を愛し、彼らの内側で働く立場をさらに多く主に与えてはじめて、お金の使い方において造り変えられます。**c**。学生の兄弟姉妹たちは、学業や学位について、この世の青年と同じような考えを持っています。もし彼らの思いが新しくされるなら、彼らは学業を放棄するのではなく、主の見方を持って彼らの学業を評価するでしょう。**d**。私たちの思いは、私たちが日ごとに持つ多くの空想によって盲目にされています。汚れの堆積は、多くの思想、空想、夢にほかならず、それは掘り出されなければなりません。そうすれば、生ける水は自由に流れることができます。

OL2「意志の中の汚れを掘り出す」：私たちは、私たちの意志の中にある汚れを掘り出さなければなりません。主に對して完全に絶対的に従順な人は多くありません：

a。多くの時、私たちは環境における神の主権ある案配に服従しません。**b**。彼の主権の下で、多くの経験と環境は、私たちを暴露して光にもたらし、私たちの意志がどれほど頑固であるかを私たちに知らせます。

OL3「感情の中の汚れを掘り出す」：私たちは意志から汚れを掘り出した後、私たちの感情を対処する必要があります：

a。私たちは感情的であるとき、自分自身で占有されています。私たちは感情の束縛と支配の下にいます。

b。私たちの愛は主の管理の下になければなりません。私たちは主の喜びにしたがって私たちの感情を用いる用意が常にできていなければなりません。

適用：青年在職・大学院生編

あなたの心は神に対して純粋で、単一でなければ、神を見ることはできません。あなたの心は、「はえ取り紙」のように粘着性があり、さまざまな主以外のものに心を奪われてしまい、それらを心に張り付けてしまいます。例えば会社で出世すること、大きなマイホームを購入すること、人に認められ高く評価されたいと願うこと、子供がお金持ちになることなどが、あなたの心に直ぐに粘着してしまいます。あなたはこれらの汚れ、異物を心から取り除かなければ、神を見ることはできません。

祈り：「私は、私の必要、私の仕事、私の将来、私の環境について忘れます。私は主の臨在だけを追い求め、私をあなたの光の中へともたらしめてくださるようあなたに求めます。主の光に従って、私の心、良心、思い、意志、感情の中にある汚れを掘り出すことができますように！ それは、生ける水が、私から流れ出るためです！」

人生の奥義(2)

人の悲惨な状況：「苦しみ」

A。「人は一生涯、もたえ苦しみ…」(ヨブ記15:20)。
B。「私が語っても、私の痛みは和らげられない。私が忍んでも、どれほど痛みは私から去るであろう？」(ヨブ記16:6)。
C。「ある者は魂の苦痛のうちに死に…」(ヨブ記21:25)。
D。「その方の打たれた傷によって、あなたがたはいやされたのです」—キリストの死の苦しみは私たちの死をいやしました。それは、私たちが彼の復活の中で生きるためです(I ペテロ2:24とFN8)

神から与えられる恵み、祝福：「尊い」

A。「あなたがたが知っているように、あなたがたが父祖から受け継いだむなしい生活様式から贖われたのは、銀や金などの朽ちるものによるのではなく、傷もしみもない小羊の血のような、キリストの尊い血によるのです」—私たちはキリストの血を注がれることによって、世俗的な人たちと区別されています。この血は銀や金よりも尊いものです。最高の代価が、私たちの贖いのために払われました。それは、私たちがむなしい生活様式から聖いものに贖われるためでした(I ペテロ1:18-19と19節のFN1)。

B。五つの尊いもの、…(1) 尊い石、それは主ご自身です(2:4,6-7)。(2) 尊い血(2:19)。(3) 尊い約束(II ペテロ1:4)。(4) 尊い信仰(II ペテロ1:1)。(5) 尊い試し(I ペテロ1:7とFN3)。

C。「尊い器」—神が私たちを選ばれたのは、私たちが神を入れる尊い器となるためであることを示しています。…神は…人を、ご自身を入れる器として創造されました。神は私たちを、この尊い神を入れるために選び、私たちを尊い器とされました(ローマ9:21とFN1)。

D。「これらのものから清めるなら、その人は尊いことに用いられる器となり、聖別され、主人に役立ち、あらゆる良いわざに間に合う者となるのです」—「尊いことに」は性質に関する事柄、…尊い器は、神の性質(金)と、贖われ再生された人の性質(銀)から成っています(II テモテ 2:21とFN3、20節のFN3)。

E。「全能者に立ち返るなら、あなたは建てられる。もしあなたが自分の天幕から不正を遠ざけあなたの金塊をちりの中に置き、オフルの金を川の石の中に置くなら、全能者はあなたの金塊となり、尊い銀はあなたのものとなる。そして、あなたは全能者によって喜び、神に向かってあなたの顔を上げる。あなたが彼に祈れば、彼はあなたに聞かれ、あなたは自分の誓願を果たすことができる。あなたが事を決めると、それはあなたに実現し、あなたの道の上には光が輝く」(ヨブ22:23-28)。